

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田県大館市御成町一丁目 10-2
名称 株式会社 花善
代表者 代表取締役社長 八木橋秀一

株式会社 花善

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

「変わらぬ味を守り続けること」「駅弁屋の責務を全うすること」「一人一食という考えを忘れざること」を基本方針に掲げ、地元で愛される企業を目指し、地域活動にも取り組んで参りました。これからも持続可能な社会を目指す SDGs の方針に賛同し、商品開発や商品提供を進めてまいります。地域の会社や学校との連携をますます強化し、大館・秋田から世界に羽ばたける企業になりたいと考えております。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>(※初回記入不要。1 年ごとに要報告) 初回登録年月日：R4 年 3 月 18 日</small>	関連する主な SDGs ゴール (最大 3 つ)
<input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	環境保全としてプラスチックゴミの削減に取り組む	エコ包装資材の導入 プラスチック主体の弁当容器から紙主体の弁当容器へ移行し、プラスチックゴミ年間 1 トンを削減 (2020 年を基準とし)	紙容器への移行はコストアップにつながるということで断念しております。 おかずカップの削減と作業効率を重視した現行容器を改良としたハイブリット型容器へシフト。 (2024 年 8 月 8 日より実施)	1 2 1 3
<input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 環境	地域活動への取り組み (学校・企業とのコラボ)	毎年実施されている大館市の学校給食事業の継続 (鶏めし関連の食育) と地域の学校や地元企業との連携・取り組みを増やす	① 学校給食について 市内全 27 小中学校に計 4,600 食を提供。 2013 年度から毎年実施しており今回で 12 回目となります。毎年講話の内容は変えております。海外展開の話や冷凍駅弁の話、クイズ形式で会社の仕組みの話等を実施しております。 (2025.1 月～3 月)	4 8 11

			<p>② 桂城小学校コラボ 毎年2月に大館市で開催される「大館アメッコ市」にて、オリジナル鶏めし弁当の開発から販売まで実施しております。今年「大館の良さ再発見・環境に優しい」をテーマに、具材や掛け紙を考案した。食材には地元食材にこだわり、プラスチックのおかずケースを使わないように、煮崩れの心配がなく、汁が出ないようにメニューとした。2日間で2,025折の販売をいたしました。売上の一部を上小阿仁村の大雨被害の義援金として寄付をしております。 (2025.2月)</p> <p>③ 大館第一中学校とコラボ ふるさと納税に特化したお弁当の開発をいたしました。全国各地から集まった寄付金が中学校で使用するタブレット等購入予定の学校教育予算につながる循環を生み出すプロジェクトです。 12月発売を目途におかずの選定からコンセプトを描き商品開発を進め完成させております。 現在は完成した商品をどのように広めていけるかを考えて広報活動をしております。 (2024.3月-現在に至る)</p>	
--	--	--	--	--

<input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 環境	従業員が働きやすく働きがいのある会社へ	育児休暇や有休の推進により従業員が安心して仕事と家庭の両立ができる職場作り（取得率の増加）	R6年度 55.52% R5年度 21.10% R4年度 19.00% (2024-2025)	5 8 10
--	---------------------	---	--	--------------

ゴール番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさを守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	